



平成 22 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 ホリイフードサービス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 飯田 益弘
 (コード番号 3077)
 問合せ先 取締役経営管理本部長 根本 輝昌
 電 話 (029) 233 - 5825

特別損失の発生及び平成 23 年 3 月期第 2 四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月期第 2 四半期において計上いたしました特別損失の概要をお知らせすると共に、平成 22 年 5 月 14 日に公表しました平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

平成22年 3 月期第 2 四半期会計期間において、不採算店舗 2 店舗の閉鎖を決定したことによる10百万円、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき最近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ 1 店舗について28百万円、合計39百万円の減損損失を計上いたします。

2. 業績予想数値の修正

平成 23 年 3 月期第 2 四半期 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 9 月 30 日) 業績予想 (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	3,315	214	211	13	4円59銭
今回修正予想 (B)	3,180	149	153	56	19円98銭
増減額 (B - A)	135	64	57	43	15円39銭
増減率 (%)	4.1	30.1	27.3	335.5	336.0
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	3,129	225	224	116	41円09銭

(1)業績予想数値の修正理由

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間につきましては、景況感の好転が見られないなか低調に推移する個人消費を反映して飲食業界においては価格競争が激化しており一部の業態を除き減収傾向にあります。当社におきましても、販売促進強化を進めておりますが既存店舗が減収傾向にあり厳しい状況にあります。

以上の状況に上記の減損損失の計上を加えた結果、前回予想を上回る損失となる見込みでありますので平成 22 年 5 月 14 日に発表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、現時点における数値の修正はございません。業績予想修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします

以 上